

## 2015年 梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

### 特選

#### 梅の香に胎動感じ母となる

東大和市 小松奈津子

評 春の先駆けの梅は、命の先駆けの「胎動」にふさわしいかもしれませぬ。母になる喜びが素直に出ている感じがいたします。

#### 飛梅の宰府より継ぐ香りかな

府中市 前原 直子

評 今年二月大宰府より贈られた梅が園内に植樹されました。「宰府より継ぐ」という表現は巧みだと思われました。「宰府」は大宰府のこと。

#### 尺角の通し柱や雛飾る

府中市 柿谷 妙子

評 太い柱のあるところに雛が飾られました。「尺角の通し柱」という表現は、力のある調べになっていると思われれます。

#### 梅の香のひたひた充たす胸の底

府中市 直木 葉子

評 何か心に思うことがあったのでしょうか。その心を澄ませるのに梅の香は、一役買ったことでしょうか。

#### 梅林を妻と手を取り八十路かな

八王子市 多田喜代治

評 八十路もこのようであれば、うらやましいかぎりです。

### 佳作

白梅といへども赤き苔から

府中市 保坂 俱孝

蕤敷く小径ありけり梅林

府中市 池田 遜

お囃子の音に紅梅も綻びぬ

府中市 小林 良平

待ち侘びし梅が香に身を晒しけり

府中市 芝 喜久子

早春の光散らして水車かな

千葉市 本多 悠天

千本の梅千本の香りかな

府中市 福江 洽一

青空の光に触れて梅白し

川崎市 藤原 幸子

日の雫受けて白梅枝垂れけり

府中市 小林美智恵

空青く深呼吸せり梅日和

日野市 森 好文

万葉の大きな歌碑や梅日和

八王子市 菅家 瑞正

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】 昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。

